

## 令和5年度 理科 年間指導計画 第5学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連	
前期	4	○ 雨がとどける春	1	アブラナの花のつくりに着目して、花がめしべ、おしべ、花びら、がくなどからできていることについての理解を身につける。		
		1 天気の変化	7	雲や天気の変化に着目して、それらを継続的に調べる活動を通して、雲の量や動きと天気の変化の規則性についての理解や観測に関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。		
	4 ・ 5 ・ 6	2 植物の発芽や成長	17	植物が発芽し成長する過程に着目して、それらの条件を制御して調べる活動を通して、植物の発芽や成長の条件などについての理解や実験に関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。		
	6 ・ 7	3 メダカのたんじょう	6	メダカの誕生に着目して、それらを継続的に調べる活動を通して、受精したメダカの卵の育ちについての理解や観察に関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。		
	7	○ 花のつくり	4	アサガオやヘチマの花のつくりに着目して、それらを比較して調べる活動を通して、花のつくりについての理解や観察に関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。		
		○ 台風に向けて	4	台風が近づいてきたときの進み方や天気に着目して、それらを継続的に調べる活動を通して、台風の進路や台風が近づいたときの天気についての理解や資料調べに関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。		
	9	4 花から実へ	4	めしべのものが実になることに着目して、それらを継続的に調べる活動を通して、実のつき方についての理解や実験に関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。		
	9 ・ 10	5 ふりこ	11	振り子の1往復する時間に着目して、それらを条件を制御して調べる活動を通して、振り子の1往復する時間が変わる要因についての理解や実験に関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。		
	後期	10 ・ 11	6 流れる水と土地	12	土地を流れる川に着目して、それらを比較したり関係づけたりして調べる活動を通して、川の上流と下流の違いや流れる水のはたらきについての理解や実験に関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。	
		11	○ 川と災害	1	川による災害に着目して、川の増水などが人々の生活に与える影響や災害から身を守る対策についての理解を身につける。	
11 ・ 12 ・ 1		7 電流が生み出す力	13	電磁石の鉄を引き付ける力に着目して、それらを条件を制御して調べる活動を通して、電磁石の性質やはたらきについての理解や実験に関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。		
1		8 人のたんじょう	6	人の誕生に着目して、それらをさまざまな方法で調べる活動を通して、人の受精卵の成長についての理解や実験に関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。		
		○ 受けつがれる生命	1	メダカやアサガオ、人の受け継がれる生命に着目し、生命の連続性についての理解を身につける。		
2 ・ 3	9 もののとけ方	18	物が水に溶けることに着目して、物の溶け方を条件を制御して調べる活動を通して、物が水に溶けるときの重さや限度についての理解や実験に関する技能を身につけ、予想や仮説をもとに解決の方法を発想して表現する。			
年間授業時数			105			